



ゆり通信

2018年 9月 第3号

厳しい暑さが続いています。時々、トンボが飛んできて秋の訪れを知らせてくれているようです。

夏の疲れで体調を崩さぬように、室内温度や衣服の調節などに気を付けながら過ごしていきたいと思います。



職人！？ 名人！？

お絵描きや粘土の時間には、それぞれ思い思いのものを一生懸命描いたり、作ったり…。描き終わるたびに「せんせー見て！！〇〇描いたよ」と目をキラキラさせて見せに来てくれる子ども達。とても上手に描いていました！！

粘土では、クッキー作りに夢中です。粘土の型でたくさん抜き、いろいろな形のクッキーを作っています。「今は、クッキー焼いています」「なに味のクッキーにしますか？」などなど…。本格的なクッキー屋さんを開いています♪

また、粘土を大根に見立て“大根おろし”を頑張って作っている子も。毎回、子ども達の発想の豊かさには驚かされ、楽しませてもらっています。



ドキドキ・ワクワク お泊り保育！！

ゆり組の恒例行事、お泊り保育。進級直後やお泊り保育での約束事や作り物をしている時は、とても楽しみにしている様子の子も達。いざ、当日が近づいてくると「お泊りしないで帰る」「お化け屋敷こわい・・・」と不安な表情と声が飛びかかっていました。

夕食のバイキングは、給食の好きなメニューから自分たちの好きな物を選び、沢山の先生たちと会話を弾ませながら、皆モリモリと食べていました。

キャンドルサービスでは、願いを込め「もえろよもえろ」の歌を歌うと、ディズニーのプリンセス、アリエル・ラプンツェル・白雪姫に仮装した保育士が登場し、大興奮の子ども達。一緒にジェンカもノリノリで踊っていました♪

花火では、打ち上げ花火が上がるたびに「わあー！！」などと大歓声！！ラストは、ドキドキのお化け屋敷！優しいお化けが多かったです。涙・涙・・・の子も。「こわくなかったよ」とひきつった顔の子、笑顔の子と様々でした。入浴を済ませ布団に入るも「〇〇楽しかった」「あのお化けは〇〇先生だったよね」と興奮が冷めやらずなかなか寝付けない子、最後の最後まで元気なゆり組らしいお泊り保育でした。

翌朝、お家の方が迎えに来るとも安心した表情をしていましたが、帰っていく後ろ姿は少し大きくなったようにも見えました。保護者の方は、不安な夜を過ごされたと思います。ご協力本当にありがとうございました。

体調を崩し、お泊りをせずに帰る子も・・・。「お泊りしたかったな」「一緒にお泊りしたいからもう1回お泊り保育しよう！」と話してくれた子もいました。全員でお泊りが出来なかったことはとても残念でしたが、素敵な友達関係が築けていることに嬉しくなりました。